

# 船舶事故調査報告書

平成31年4月10日  
 運輸安全委員会（海事専門部会）議決  
 委員 佐藤 雄二（部会長）  
 委員 田村 兼吉  
 委員 岡本 満喜子

<b>事故種類</b>	乗組員死亡																													
<b>発生日時</b>	不明（平成30年11月17日の出港時～17日の夜間）																													
<b>発生場所</b>	不明（鹿児島県南さつま市沖）																													
<b>事故の概要</b>	漁船 <sup>さかえ</sup> 栄丸は、船長が落水して溺死した。																													
<b>事故調査の経過</b>	平成30年11月26日、本事故の調査を担当する主管調査官（門司事務所）ほか1人の地方事故調査官を指名した。 原因関係者からの意見聴取は、本人が本事故で死亡したため、行わなかった。																													
<b>事実情報</b> 船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等 L×B×D、船質 機関、出力、進水等	漁船 栄丸、0.9トン KG3-39197（漁船登録番号）、個人所有 5.89m（Lr）×1.89m×0.74m、FRP ディーゼル機関、24kW（漁船原簿謄本による）、平成3年12月8日 第295-40245号（船舶検査済票の番号）																													
<b>乗組員等に関する情報</b>	船長 男性 77歳 二級小型船舶操縦士・特殊小型船舶操縦士・特定 免許登録日 平成5年6月17日 免許証交付日 平成30年2月19日 （平成35年6月16日まで有効）																													
<b>死傷者等</b>	死亡 1人（船長）																													
<b>損傷</b>	不明																													
<b>気象・海象</b>	気象：天気 晴れ又は曇り 本船が出港した南さつま市坊泊漁港の東方約3.4海里（M）に位置する枕崎特別地域気象観測所の観測値は、次のとおりであった。 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">日時</th> <th colspan="2">平均</th> <th colspan="2">最大瞬間</th> </tr> <tr> <th>風向</th> <th>風速(m/s)</th> <th>風向</th> <th>風速(m/s)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>17日 16:00</td> <td>北北西</td> <td>4.1</td> <td>北北西</td> <td>6.3</td> </tr> <tr> <td>17:00</td> <td>北北西</td> <td>4.7</td> <td>北北西</td> <td>6.9</td> </tr> <tr> <td>18:00</td> <td>北北西</td> <td>3.3</td> <td>北北西</td> <td>4.6</td> </tr> <tr> <td>19:00</td> <td>北</td> <td>2.4</td> <td>北北西</td> <td>3.3</td> </tr> </tbody> </table>	日時	平均		最大瞬間		風向	風速(m/s)	風向	風速(m/s)	17日 16:00	北北西	4.1	北北西	6.3	17:00	北北西	4.7	北北西	6.9	18:00	北北西	3.3	北北西	4.6	19:00	北	2.4	北北西	3.3
日時	平均		最大瞬間																											
	風向	風速(m/s)	風向	風速(m/s)																										
17日 16:00	北北西	4.1	北北西	6.3																										
17:00	北北西	4.7	北北西	6.9																										
18:00	北北西	3.3	北北西	4.6																										
19:00	北	2.4	北北西	3.3																										

	20:00	北北西	4.4	北北西	6.2
	21:00	北	3.7	北北西	4.8
	22:00	北	4.3	北	5.7
	23:00	北	3.7	北	4.7
	海象：海上 平穏、水温 約23℃				
事故の経過	<p>本船は、船長が1人で乗り組み、平成30年11月17日坊泊漁港を出港した。</p> <p>漁業協同組合担当者は、18日17時40分ごろ本船が帰港していない旨を海上保安庁に通報した。</p> <p>船長は、海上保安庁、警察等による捜索が行われ、20日12時45分ごろ、周辺を航行中の漁船により、坊ノ岬灯台から真方位345°5.5M付近で、救命胴衣を着用せず、うつ伏せ状態で浮いているところを発見され、巡視艇に揚収された後、医師により死亡が確認され、17日夜ごろ溺死の疑いで短時間に死亡したものと検案された。</p> <p>本船は、発見されず、行方不明となった。</p> <p>(付図1 事故発生場所概略図 参照)</p>				
その他の事項	<p>船長が、自宅を出た時刻は不明である。</p> <p>本船が出港するのを見た者は、いなかった。</p> <p>船長は、ふだん一本釣り漁をしていた。</p>				
分析	<p>乗組員等の関与 不明</p> <p>船体・機関等の関与 不明</p> <p>気象・海象等の関与 不明</p> <p>判明した事項の解析</p> <p>船長の死因は、溺死の疑いであった。</p> <p>船長は、11月17日夜、落水して溺死したものと考えられるが、落水するところを目撃した者がおらず、それらの状況を明らかにすることはできなかった。</p> <p>本船は、行方不明となった。</p>				
原因	<p>本事故は、船長が落水して溺死したことにより発生したものと考えられる。</p>				

付図1 事故発生場所概略図

